

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	5-1-2		事業名	舞台芸術創作活動支援事業
担当	観光文化局文化市民文化課 長谷川 TEL 211-2261			
全体計画				
事業内容	演劇等の舞台芸術に係る創作・発表の活動拠点として、劇団が既存のスペースを借り受けた場合、当該賃借料相当額の一部を一定期間補助する。 ○ 補助対象者／意欲的で活発な演劇の創作活動及び公演活動を行っている劇団 ○ 補助対象事業／劇団が稽古場等において行う演劇の創作活動等 ○ 補助対象経費／稽古場の家賃、会場使用料等		＜年度別の事業内容＞	
			【19～22年度】 ・劇団への補助金交付	
事業内容	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	市内で活動する演劇団体などからの応募を受け、選考委員会にて補助団体を選考し、補助金を支出した。 ○ 選考委員会 日時:平成19年3月5日(月) 補助団体数:6団体 ○ 補助団体名及び補助金交付額 ・劇団AND(600千円) ・劇団イナダ組(600千円) ・劇団千年王國(600千円) ・札幌演劇人育成委員会苗穂聖ロイヤル歌劇団(600千円) ・Real I's Production(217千円) ・yhs(600千円)		市内で活動する演劇団体などからの応募を受け、選考委員会にて補助団体を選考し、補助金を支出した。 ○ 選考委員会 日時:平成20年3月5日(水) 補助団体数:6団体 ○ 補助団体名及び補助金交付額 ・劇団イナダ組(600千円) ・劇団演劇集合体マキニウム(600千円) ・劇団千年王國(600千円) ・Plasma Project プラズマニア(600千円) ・Real I's Production(420千円) ・yhs(600千円)	
事業内容	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(予算)	
	市内で活動する演劇団体などからの応募を受け、選考委員会にて補助団体を選考し、補助金交付団体を決定した。 ○ 選考委員会 日時:平成21年3月12日(木) 補助団体数:6団体 ○ 補助団体名及び補助金交付決定額 ・演劇ユニット イレブン☆ナイン(600千円) ・劇団AND(600千円) ・劇団イナダ組(600千円) ・劇団千年王國(600千円) ・Real I's Production(386千円) ・yhs(600千円)		市内で活動する演劇団体などからの応募を受け、選考委員会にて補助団体を選考し、補助金交付団体を決定した。 ○ 選考委員会 日時:平成22年3月18日(木) 補助団体数:6団体 ○ 補助団体名及び補助金交付決定額 ・intro(600千円) ・演劇ユニット イレブン☆ナイン(600千円) ・劇団イナダ組(600千円) ・劇団千年王國(600千円) ・劇団弦巻楽団(600千円) ・yhs(600千円)	
規模				
件数				
等				

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	5-1-2			事業名	舞台芸術創作活動支援事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)	
補助金申請団体数	11団体	20団体	14団体	13団体	21団体	21団体	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 市民が演劇公演のアンケートで意見を書いたりワークショップへ参加したりすることによって、その後の劇団の活動に市民の声が反映している。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] (該当なし) [人材協力] (該当なし) [情報協力] (該当なし) [その他の協力] (該当なし)</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 札幌市内で年1回以上、演劇公演の実施または市民を対象としたワークショップ・公開稽古などの開催を補助金交付の条件とすることで、市民が参加しやすい仕組みとしている。また、当課のHPに補助団体のHPへのリンクを貼って各団体の情報提供に努めている。</p>							
評 価 (成 果)			課 題				
劇団の創作意欲を促進させ、演劇によるまちの活性化や集客交流に寄与することができた。			本事業が創作活動の活性化につながり、演劇がまちの魅力となるためには、劇団のニーズの把握などを行い、より効果的な事業となるよう検証を行う必要がある。				
今 後 の 事 業 の 予 定 ・ 方 向							
市民文化の振興のため、劇団への補助は引続き実施する。 第2次新まちづくり計画期間である平成22年度までは現行の補助制度を維持することとしたが、平成23年度以降どのような形の支援方法が適当であるか、これまでの実績等を踏まえて検討を行う予定である。							

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		5-1-2			事業名	舞台芸術創作活動支援事業				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	3,800	3,800	3,700	3,700	15,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	0	0	0	0	0				
	一般財源	3,800	3,800	3,700	3,700	15,000				
予算	事業費	3,800	3,800	3,800	3,700	15,100				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	0	0	0	0	0				
	一般財源	3,800	3,800	3,800	3,700	15,100				
実績	事業費	3,267	3,459	3,437	-	10,163				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0		0				
	市の債	0	0	0		0				
	その他の	0	0	0		0				
	一般財源	3,267	3,459	3,437		10,163				
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22予算事業費) / (計画事業費)				92.4%				
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》										
[19年度]										
[20年度]										
[21年度]										
[22年度]										